

3. 親会社等の企業グループにおける当社の位置付けその他の当社と親会社等との関係

当社は、日本碍子株式会社及び富士電機株式会社の持分法適用会社であります。両社による当社の事業活動や経営判断への関与はなく、当社は独自に意思決定を行っております。

当社は、日本碍子株式会社にセラミック膜の製造等の委託、富士電機株式会社に配電盤等の製造委託、電気工事発注等の取引を行っておりますが、取引に当たっては市場実勢等を参考に、一般取引と同様に見積書をベースにして、その都度交渉の上で決定しております。

また、当社は、日本碍子株式会社の取締役専務執行役員 1 名、富士電機株式会社の顧問 1 名をそれぞれ社外取締役として選任しております。

(役員・の兼務状況)

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

役職	氏名	親会社等での役職	就任理由
社外取締役	坂部 進	日本碍子株式会社 取締役専務執行役員	豊富な経営経験及び財務・会計における深い見識を活かして当社の業務執行の監督を行うため
社外取締役	松村 基史	富士電機株式会社 顧問	豊富な経営経験及び幅広い事業分野における深い見識を活かして当社の業務執行の監督を行うため

(注) 当社の取締役 9 名、監査役 4 名のうち、その他の関係会社との兼任役員は当該 2 名であります。

当社は、一般株主保護の観点から独立性の高い社外取締役及び社外監査役を選任することにより、経営の意思決定の客観性を高めるとともに、当社の健全性・透明性の向上を図っております。当社は、社外役員・の独立性に関する基準を定め、当該基準及び東京証券取引所が定める独立役員要件を満たすものとして社外取締役 3 名（末 啓一郎、相澤 馨、小棹 ふみ子）、社外監査役 2 名（植村 公彦、瀧本 和男）をそれぞれ独立役員として指定し、東京証券取引所に届け出ております。

4. 支配株主等との取引に関する事項

平成 30 年 3 月期（自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日）

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は出資金 (百万円)	事業の内容 又は職業	議決権等の所有 (被所有) 割合(%)	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
その他の関係会社	日本碍子株式会社	名古屋市瑞穂区	69,849	電力関連、セラミックス、エレクトロニクス及びプロセステクノロジーに関する製品の開発、製造、販売、サービス等	(被所有) 直接28.9	製品の購入 役員兼任	製品購入等 (注1, 2)	332	買掛金	197
その他の関係会社	富士電機株式会社	川崎市川崎区	47,586	パワーエレクトロニクス、発電、電子デバイス及び食品流通に関する製品の開発、製造、販売、サービス等	(被所有) 直接28.9	製品の購入	製品購入等 (注1, 2)	9,209	買掛金	3,846

(注) 1. 記載金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

価格等の取引条件は市場実勢等を参考に、一般取引と同様に見積書をベースにして、その都度交渉の上で決定しております。

以上